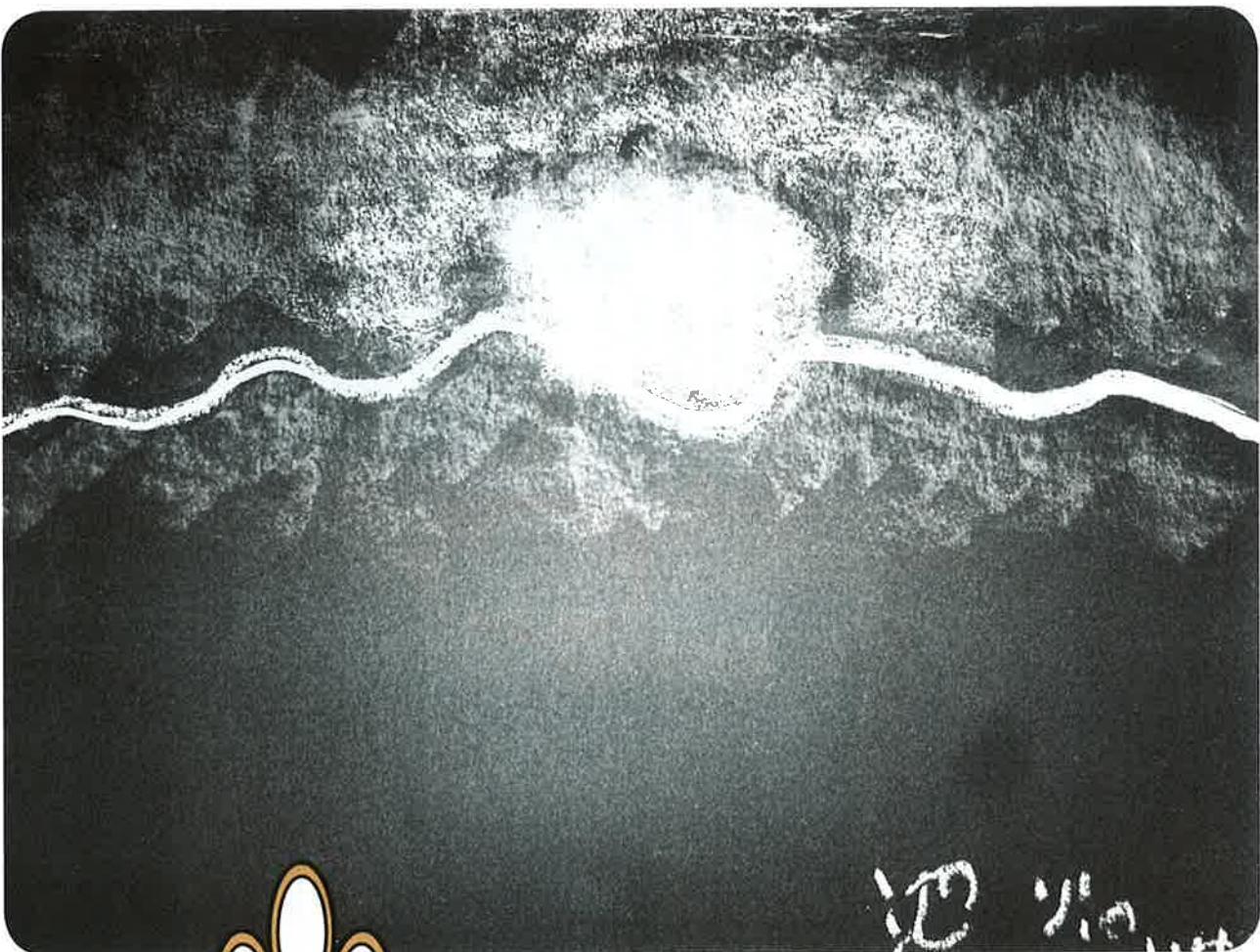




第29号

○発行年月日
平成27年1月10日
○発 行
社会福祉法人
安房広域福祉会
〒294-0231
千葉県館山市中里288-1
TEL 0470-28-2422
FAX 0470-28-2424



池畠和代「日の出」



中里の家・中里ワークホムでは、作業など一緒に参加して下さる方、散歩の付き添い、食事の介助等隨時ボランティアを募集しています。

お問い合わせ先・連絡先

■中里の家 館山市中里288-1
TEL 0470-(28)2022
■中里ワークホーム 館山市中里291
TEL 0470-(28)2422

ボランティア募集の
お知らせ



▲館山市立第三中学校吹奏楽部 熱のこもった演奏です

中里ふれあい祭

支援員 川上 賢人

11月3日、中里ふれあい祭を実施しました。準備期間中に、天気予報は雨予報であり室内での実施も視野に入れて準備してまいりました。当方は、朝から秋晴れで屋外で実施することができました。中里の家、中里ワークホーム、桜の里製品やふる里学舎和田浦、その他協賛施設の出店がありました。自家製麺を使用した中里ラーメンや焼きそばには行列ができる、焼き鳥やフライドポテトなどさまざまな模擬店に利用者さんはどれにしようかと嬉しい悩みだつたでしょう。皆さん、お腹いっぱいになりました。



▲新米すくい取り 皆さん、集中しています。

無料配布となつた新米すくい取りや風船、マジックバルーンにも多くの方が集まり、行列となっていました。紅白餅の配布には、今年も来場して頂いた館山市のゆるキャラ「ダッペ」さんです。こちらも長い列ができる、握手する方や一緒に記念撮影

いました。

無料配布となつた新米すくい取りや風船、マジックバルーンにも多くの方々も音楽に合わせ、体を動かす方や手拍子をしてリズムをとる方も

なつた所で…ステージへ注目してみると、館山市立第三中学校吹奏楽部の皆さんの演奏が始まりました。毎年ご協力を頂き、今年度は、41名お越し下さいました。生徒の方々の演奏は、利用者さんをはじめ来場の方々すべてが聴き入つてしまふ程、迫力があり素晴らしかつたです。利用者

**保護会
バザー売上金
¥198,000**



▲こちらはバザー会場です。
大変にぎわってますね。

をする方がいました。室内では、中里の家保護者会の皆様によるバザーを行いました。前日から準備して頂き、おこわ・赤飯販売や魚販売もあり、大賑わいとなりました。楽しい時間もあつという間で、一日が終りました。今年度も中里ふれあい祭が開催できました事や地域の方々とのふれあいを今後も大切にしていきたいと思います。ありがとうございました。

そして、利用者さんの1番の楽しみ。サンタクロースによるプレゼント配りですー理事長・顧問がサンタクロースとなつて配りました。利用者さんは、「塗り絵や色えんぴつ・手帳をもらつてうれしかつた!」と喜びの声があがつてありました。

今年の音乐会は、南総ガラコン合唱団様にお越し頂きました。ステージ上で明るい歌声と共に陽気なダンスで会場を沸かせて頂きました。利用者さんも手に持つた鈴でリズムをとりながら楽しめました。楽しい時間は過ぎるのも早く、あつという間でしたが利用者さんにとって楽しい思い出の1つとなつたのではないか。

クリスマス音乐会

支援員 加藤 智大

12月19日、中里にちよつと早いクリスマスが訪れました。中里の家・ワークホーム合同によるクリスマス音乐会開催です!



にじのかけはし

ふれあいショップ平砂浦 10周年記念イベント

支援員 鈴木由美子

10月12日(日) 快晴! 気持ちのよい青空のもと、記念イベントが開催されました。

ふれあいショップは、平成16年9月25日に開店し、今年で10年を迎えました。

記念式典では、当法人武田理事長がご挨拶を申し上げ、館山市長金丸謙一様をはじめとするご来賓の方々のお祝の言葉を頂きました。そして本日の催し、房南中学校吹奏楽部の生徒さんによる記念演奏は、心のこもった素敵な演奏でした。

式典が終わりよいよ開店。店外では、焼きそば・フランクフルト・駄菓子・ポップコーン。店内は、地元の新鮮野菜と果物・中村屋さんのパン等々の販売。たくさん変ご迷惑をおかけしてしまいました。バタバタな(私自身)現場でしたが、沢山のお客様をお迎えでき、感謝の気持ちでいっぱいの1日で

した。

私事ですが、この12月で、勤続10年になります。ショップ専属で

採用して頂き、沢山のお客様と出会い、嬉しいお言葉や時には厳しいご指摘などを頂きながら、楽しい毎日を過ごさせて頂きました。

今後も皆様に愛される店づくりを目指して15周年・20周年と笑顔で迎える事ができるようにしていきたいと思います。



▲記念式典

大盛況!!
ふれあいショップ▶

中里 ワークホーム

一泊旅行

支援員 江部 徹

11月13日、14日の2日間で群馬

方面への一泊旅行へ出かけて参りました。心配された天気も普段の行いが良いからか、風もなく秋の晴天に恵まれて施設を出発。毎年楽しみにされている方も多いこの行事であり、利用者の方々の普段とはまた違つた一面を見ることができ、何よりも嬉しいと感じます。日程ですが1日目は佐野厄除け大师、そしてカリカリ梅を日本で1番最初に作った赤城フーズ工場見学。2日目はこんにゃくパーク、群馬サファリパーク見学といった盛りだくさんであり充実した楽しい時間を過ごすことができました。



▲特賞取ったぞ!!



さて、毎年旅行で皆さんのが楽しんでいるもの一つがあります。なにかわかりでしょうか。それはその日宿泊する宿で繰り広げられる賑やかな宴会のひと時なのです。毎年皆様に楽しんで頂きたいと宴会の席で繰り広げるステージでの催し物をレク係に任命された職員があの手この手で色々考え事前準備をします。この時はやはり普段皆様にお見せしないような恥ずかしい姿をすることもありますが、会場内から笑い声が聞こえてくると、「あー楽しそうだな」と思ってよかつたー」という満足感、達成感でいっぱいになります。職員が楽しむことで皆様を楽しませる。そんなことを教えていただいたよ的な旅行でした。

中里ワークホーム
中里の家

館山鮨商組合さんのが 来たどお!!

支援員 豊崎 裕二

○のこのこー!!
そうお寿司で
す。

11月5日中里の家・中里ワークホームに館山鮨商組合の皆様にお越し頂き、お寿司を握って頂きました。食堂のカウンターには“キラリ”と光る海の宝石と言わんばかりのマグロ!!身のきりしりと詰まつた力!!見るもトロカてしまいそうな甘エビ!!皆さん…自然と笑顔に!!「ござ実食!!」

これぞ日本が世界に誇る

なネタとシャリのコラボレーションショフ!! おかわりある? 美味しい!! あつとい問に田の前からお寿司か…。

お忙しい中、お越し頂きました鮨商組合の皆様、本当にありがとうございました。

最後に忘年会・新年会はお寿司や



▲うまい!!

もんで決まり!!と思つた一口でした。

中里の家

感動!! 「上を向いて歩こう」

支援員 坂木 翠

11月8日に行われた館山市民音楽祭へ利用者11名、職員3名で参加させて頂きました。発表曲は坂本九の「上を向いて歩こう。」を選び、利用者の方も知っている曲だった為、練習から楽しく歌うことができました。練習時、「会場中に届くように大きな声で歌いましょう。」と全員が一団となつて一生懸命歌っていました。回数を

重ねるごとに上手になり、また、笑顔も見られ楽しそうな様子も見ることができました。

本番当日、緊張して食事も喉を通らない利用者さんもあり、練習時の笑顔がなくなりてしまい心配な時もありました。出番になりますと立派に立ち、演奏が始まると今までで一番大きな声でとても上手に歌っていました。会場中からも手拍子を頂きホール全体が一つになつたを感じました。ステージ上で、緊張しつつも一生懸命歌っている利用者の方も見て感動し、



▲上を向いて歩こう♪



▲何食べようかな?

中里ワークホーム

雨だけどテイズニーランド

支援員 豊崎 千恵

季節はおれの台風が来ている中10月5日(日) デイズ二ーランドへ行つてきました。計画を立てて以来、私は一人ハロウィーンだし、日曜日だし、「絶対混むよな…」「着いたらまああそいでファストパス取つて、どうあえどあれに並んで」と頭の中ひたすらシゴ!! レーシヨンをしていました。

そして昨日……アジャ降りの雨のというか嵐が間に最終確認。「本当に行くの? この雨で?」答えは「行く!!」「じゃ行くか!!」と大雨の中出発しました。現地へ着くと私のシゴ!! レーシヨンは全く無意味で、新しくなったジャングルクルーズも30分、カリブの海賊に関しては5分で乗れるというラッキーな事に。その代り私達のズボンと靴はビタビタに…寒い。

でも楽しい!! ハロウィーンのかわいいパレードは見られなかつたけど、止まつてないアトラクションも沢山あつたけど、あみやげもいっぱい貰えたり、乗り物だつて5つも乗れた。何しろこんな日に行つたって思い出だね!!

とビショねれだけ
ど、ハイテンション
な一日が流れていきました。



にじのかけはし

中里の家

さつま芋掘り

支援員 水島 健介

10月3日、澄み渡る秋晴れの中、私達生活作業班はさつま芋の収穫を行いました。毎年の恒行事であり、利用者の皆さんもとても楽しみにしているイベントです。

利用者さんと職員が一緒に力を合わせて大きな芋を掘ることがでました。皆さん、自分の手で収穫した芋を大事そうに抱え、とても楽しそうな様子が見られました。

待ちに待った昼食タイム!! 安房神社近くにある広場にピニールシートを敷いて、青空の下でお弁当を食べました。

収穫したさつま芋は、ふれあい祭で、焼きいもにて販売したり、

利用者の皆さんと共にあやつしたりとおいしく食べます。来年もまた、利用者の皆さんと一緒に沢山のさつま芋を作りたいと思います。



▲こんなにできました

▶収穫の様子



▲外でお弁当を食べました

ワークス
館山

小さな秋

副所長 小ノ澤景子

今年も我が家作業所のひたいほどに、5月に皆さんで植えたさつまいもの苗が、猛暑の夏を耐え忍んで大きくなってくれました。作業の合間にいざ、出陣! 芋掘りです。あつと違う間に掘り終え、今年の出来栄えは…と言つて、例年並み!? でしょうか。それでも笑顔、きっとみなさんには、ほくほく! べつとり! に焼けたほかほかのお芋になって映っていたかも。

お芋には一週間ほど、日ざしが浴びてもらい、いよいよ焼き芋に。毎年の事ですので、お手の物です。新聞紙を切る人、その新聞紙を水につけ芋を包む人、炭火を作る人等々、それぞれ手際のいい事。待つこと30分、熱々の焼き芋のでき来上がりです。その日は、豚汁、漬け物を添えて昼食となりました。まずは、熱々の焼き芋に舌鼓! 無言…にこにこ顔で完食。スゴイ! ほくほくのお芋も、べつたりのお芋も、みんな甘くておいしいかったこと。少しすつです

が、おみやげを持って帰りました。ご家族の方からも、「おいしかったです。」と大好評でした。ワークス館山の小さな秋のひとときおしまいです。秋晴れの空の向こう、北風小僧が出番を待っているのかな。



▲沢山の実り



こすもす



▲出発!!進行♪

「遠足」
館山湾海中観光船に
のりました!

支援員 家守 亜矢

10月21日に児童デイセンター
こすもすのつくるしんばクラス
(未就学児クラス)の遠足が行
われ、館山の夕日桟橋から発着
する海中観光船にのり、海の中
の魚を見物しました。

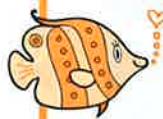
施設のマイクロバスで桟橋まで移動中に、職員から日程説明をして、参加しているお子様のお名前を呼ぶと、お子様みなさ
ん笑顔でした。



▲お魚いるかな～♪

船に初めて乗るお子様もいて、カラフルな熱帯の魚に大興奮!窓際に魚が現れるたびに歓声があがりました。この日観光船はこすもすだけで貸切だったので、ついつい、はしゃいでしまい、船長さんに「元気だね」と感心されるほど満喫しました。

昼食は、こすもすで親子でお弁当やチキンバスクットを食べました。この日雨が降り、風邪をひかないか心配しましたが、みんな元気に楽しい思い出が作られました。



桜の里

日帰り旅行

支援員 堀江 崇士



▲シーパラで!!全員集合

10月28日、横浜八景島シーパラダイスに旅行に行って参りました。
職員!当日の天気がかなり心配されました(笑)
が、気候も暖かく絶好の旅行日和となりました。
シーパラダイスに到着し、シーパラシー太君の前で記念撮影!!そして、気持ちちは逸るもまずは腹ごしらえから。多彩なメ



▲観客席で盛り上がってます♪



▲イルカのショー♥

ニコ一のバイキングでお腹を満たしいで出陣です。暗黒の海中には潜む魅惑の魚たち、間近で見る大きなマンボウ。どれも美しく皆さんのが興味津々な姿が印象的でした。そして、シーパラダイスといえば白イルカやバンドウイルカのショーが大人気ですが、今回はなんと!つい最近、館山で捕獲されたジンベイザメが出演していました!笑いあり感動ありのショーに、最高の笑顔で1ショット。

私自身、桜の里での旅行は初めての参加でしたが、皆さんの沢山の笑顔やご家族の方々とのふれあいに充実した1日を過ごすことができました。次回はどこかなー。皆さんのが意見お待ちしております。

法人研修会を通して

支援員 福原 謙

11月22日に法人研修会が行われました。各事業所の職員と意見交換する貴重な時間として毎年行われ今回の研修会では、まず川名事務局長より講義を頂きました。その中で当法人の設立経緯についてのお話があり、今まで様々な方達の「ご苦労」「ご協力」があり、現在の当法人が成り立っているというお話を頂きました。そのような経緯を私も含め、知らなかつた職員も数多くいたのではないでしょか。今では当たり前のように勤めさせて頂いている施設も、当初のご苦労の元、なりたつてあるということを心に置いておかなければならぬと感じました。そしてグループ討議にて、互いに施設の「改善点」「強み」を出し合い、それらに対し今後どのような対応をすればより良い施設とすることができるのかを話し合いました。普段は、各事業所にて働いており、職種や役職等も含めて違う視野での意見交換をする機会となりました。

今回の研修を通じて、利用者の方に満足して頂ける生活を提供

していけるように努めていきたいと思います。



▲グループディスカッション

防災知識の重要性!!

支援員 前田ひとみ

11月25日、中里の家・中里ワークホーム合同の防災訓練が行われました。消防士の方より消火器の取り扱い方法の説明があり、緊急時でも対応できる様に使用方法は簡単で分かりやすかったです。心肺蘇生法では、3つのグループに分かれ、人形を使い胸骨圧迫、人工呼吸、AED の使用法を教わりました。周りに人はいるけれど、できるのが自分一人であった場合という設定での訓練だったので、手を止めず指示を出だしたので、手を止めず指示を出すのが難しいと感じました。気道確保

勢(回復体位)の取り方など、細かな部分まで詳しく教えて頂き勉強になりました。私は入社一年目という事もあり、人命が関わるような緊急事態に対しても正しく判断し、行動できるかという不安はあります。が、防災訓練で得た知識を忘れず活かせる様にしていきたいと思います。



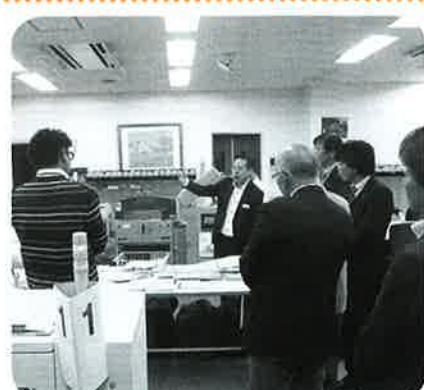
▲一心肺蘇生法一

企業見学会

障害者就業生活支援センター中里

支援員 佐藤 文人

恒例の企業見学会、今回は地域自立支援協議会就労部会の研修会で、関係機関の方々にも声を掛けさせて頂きました。



▲SMBCグリーンサービス株式会社東京本社

野市津田沼)で三井住友銀行が都市銀行で初めて設立した特例子会社です。知的・精神・身体障害等、39名の障害をお持ちの方が小切手帳作成や各種データ管理等、多岐に渡る業務に従事されており、皆が活き活きとした表情で社員一丸となって取り組まれている姿が印象的でした。

企業側との質疑応答の際、採用時の判断基準に質問が及ぶと、まずは「お互いがお互いを理解する」「働く意欲、夢がはつきりとしている方」とのお話しがあり、障害者に限らずまさにその通りであると感じました。今後、安房地域にも特例子会社が誘致されるような時代がやってくることを願いつつ報告させて頂きます。

見学先企業は SMBCグリーンサービス株式会社 東京本社(習志野市津田沼)

新職員紹介



中里の家
支援員
渡辺雄二



中里の家
調理員
山口雅晴

初めまして、11月より新しく入りました、渡辺雄一と申します。福祉の仕事は初めてで、戸惑うこともありますが、そんな中でも、みなさんに本当に良くして頂いています。

これから、みなさんとコミュニケーションを丁寧にとりながら、仕事に慣れていくたいと思いますので、よろしくお願いします。

中里 ワークホーム

ラーメンに込められた思い

支援員 大出 貴博

突然ですが問題ですー館山・千葉・三芳・袖ヶ浦・鴨川・千葉、これらに共通するものは何でしょうか?

正解は…中里ワークホームが11月に出店したイベント会場です。文化祭シーズンということもあり11月はのべ11回ものイベントに参加させて頂きました。

改めて色々な所へ行っているなあと感心してしまいます。ではなぜこんなに多くのイベントに行くのでしょうか?現在、中里ワークホームを利用されている方々の経済的環境は非常に厳しく、作業工賃もなかなか安定しておりません。従ってイベントの売り上げは利用者の方の大手な収入源となります。

また、障害といつものについてまだまだご理解を得られないのが現状です。地域の、そして多くの方に障害というものを持つて頂くために「中里ラーメン」がひとつのかっかけとなつてもうえれば幸いです。我々が作る一杯のラーメンにはそんな思いが込められています。

中里ワークホームはこれからも走り続けます!ひとりでも多くの方々に「中里ラーメン」を食べて頂くために。出店ご要望がありましたら是非ご一報下さい、お待ちしております。



編集後記

新たな年を迎え、新たなかけはしをよりなげられるようになります。
職員一丸となっていきたいと思います。
本年もよろしくお願い致します。

(編集委員一因)

施設職員交流バレーボール大会に参加して

障害者就業・生活支援センター中里 金木 隆裕

これまで県大会まで行ったのは過去1回のみ…毎年毎年「惜しかったね…」といいながら県南予選敗退が続いていました。今年の予選参加チームは10チームで県大会には4チーム。

「チーム中里」には高いハードルです…。

経験者が豊富でもなく、スポーツ好きの職員で構成され、私自身チームを見まわすと年齢的にはベテラン組:(笑)それでも勤務時間後に練習を重ね、経験者のアドバイス等をもらひながら当日を迎える結果は3位!!見事に県大会出場を決める事ができました。

まさか!の県大会出場を決め、予選から武田理事長や川名局長の応援もいただき県大会ではベスト8という結果で大会を終える事ができました。

毎年行われる大会です。来年はより多くの職員が参加して大会を迎えるならと思います。



▲新たな気持ちでー LEGEND -